

科目名	日本語教育の基礎 I	
担当者	新内 康子 / SHIN' UCHI, Koko	
科目情報	人間文化<日本語日本文学> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	日本語を第一言語としない人たちに日本語を指導するために日本語教師として必要な基礎知識を日本語教育の各領域に分けて概説する。
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 母語の学習と外国語学習とを比較しながら、日本語教育の特色が理解できるようになる。 2. 外国語教授法にはどのようなものがあるか具体的に知るとともに、各教授法の長所と短所が理解できるようになる。 3. 17世紀から今日までの日本語教育史の概略が理解できる。 4. 教科書分析の視点を理解し、それに基づき教科書分析ができるようになる。 5. 日本語学習者の音声学習上・文字学習上の問題点とその指導法が理解できるようになる。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 日本語教育の現状と課題 (2) 日本語教育の特色 (3) 母語の学習と外国語学習 (4) 同上 (5) 外国語教授法のいろいろ (6) 同上 (7) 同上 (8) 日本語教育の歴史 (9) 同上 (10) 同上 (11) 日本語教育のレベル別目標 (12) 日本語教育用教科書について (13) 日本語の音声とその指導 (14) 同上 (15) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材」の該当章を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト・期末試験で高得点が取れるよう毎授業後十分に復習しておくこと。
使用教材・参考文献	<p>【教】石田敏子『改訂新版 日本語教授法』1995年 大修館書店</p> <p>【参】日本語教育学会編『日本語教育ハンドブック』1990年 大修館書店</p> <p>【参】日本語教育学会編『新版 日本語教育事典』2005年 大修館書店</p>	
成績評価方法と基準	<p><方法> 音声小テスト (20点) 教科書分析レポート (30点)</p> <p>前期末試験 (50点)</p> <p><基準> 上記評価方法により合計が60点に達した者を合格とする。</p>	
備考	授業回数の1/3以上欠席した場合、不合格とする。	